什様書

超高速応答 モリブデン式サージハンターM。 3線式交流電源用避雷器

VM-3P

■形式

■用途

3線式交流電源 (100V/200Vなど)

■機器仕様

構 造 : 単体 パネル直取付け 接続方式 : ねじ端子接続 セムスM4×8

端子ねじ材質 : 黄銅にニッケルめっき ハウジング材質: 鉄 アイボリー/黒

■設置仕様

使用温度範囲:-5~+60℃

取 付: M4×40ねじ取付け(4点付属)

寸 法:W68×H120×D72

重 量:約850g

■性能

公称回路電圧 : AC100V/AC200V

最大許容回路電圧 : AC240V

放電開始電圧:900V~1400VDCサージ電流耐量:20kA(8/20μs)

応答時間:4ns漏れ電流:ゼロ

■付属品

① 端子カバー 2枚

② 端子カバー取付ねじ (H) M3×5 4本

③ 金属パネル取付ねじ \bigoplus $M4 \times 40$ SW W付き 4本 \bigoplus 木板取付ねじ \bigoplus 丸木ねじゅ 4.1×50 4本

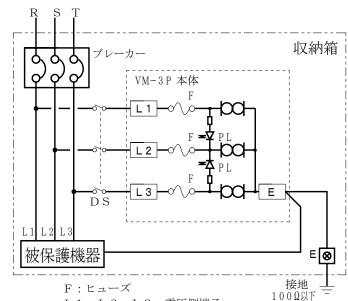
⑤ 予備端子用ネジ⊕ M4×8 セムス2本

■外形寸法図 (単位:mm)

■特長

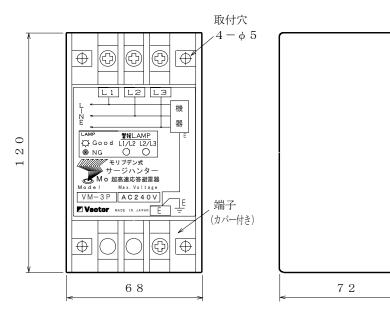
- ・世界初のモリブデン素子を採用
- ・超高速応答時間4ナノ秒(4×10⁻⁹sec)
- ・極微少静電容量1.5~10pF
- ・超高速弁作用 (0.03 μ s)
- ・サージ電流耐量20kA以上
- 無続流ですから、長時間の過電圧やノイズに影響を受け易い 精密機器の保護に最適です。
- ・表示灯付き(ヒューズ切断時は消灯します。)

■ブロック図

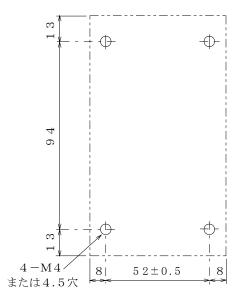


L1, L2, L3:電圧側端子 E:接地極または接地側端子

PL:表示灯(緑色)常時点灯 DS:断路器(定格電流30A)



取付穴寸法





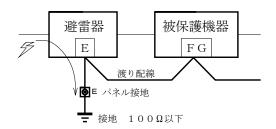
超高速応答 モリブデン式サージハンターMo 低圧電源用避雷器取扱説明書

Model

VM - 3P

本器は、屋外ケーブルから受変電設備などを通過してきた誘導雷サージを吸収し、電源設備機器を保護する、大規模サージ耐量で 超高速応答の低圧電源用モリブデン避雷器です。

■ 効果的な渡り配線

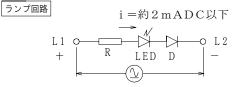


保護したい機器のフレームグランド端子を一旦、避雷器の 接地端子Eに接続してからパネル接地端子に接続することで 被保護機器には雷サージが及ばないようになります。

■ 警報ランプの見方

通電中に於いて正常時は、緑色で点灯しています。定格電流以上の誘導雷サージなどによりヒューズが溶断した場合、ランプの 見方は下表のようになります。(通電中で消灯の場合は、何れもモリブデン素子の検査を必要とします。)

警報ランプ			避雷器内部のヒューズ		
L 1/L	2	L 2/L 3	L 1 – E	L 2 – E	Г3-Е
点	灯	- 点灯	正常	正常	正常
● 消:	灯	→ 点灯	溶断	正常	正常
(点)	灯	● 消灯	正常	正常	溶断
● 消灯	● 消灯	正常	溶断	正常	
117	~1	1111	溶断	溶断	溶断

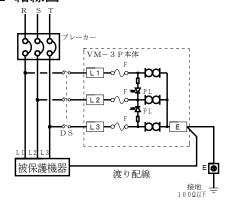


ランプ試験は順方向に直流電圧を印加して点灯を確認します。

※1 被保護機器に接地端子またはフレームグランド端子 (FG) のない場合は、避雷器のみ接地をおこなって下さい。

※2 E:D種接地 100Ω以下

■ 結線図



F: ヒューズ

L1, L2, L3:電圧側端子 E:接地極または接地側端子 PL:表示灯(緑色)常時点灯

DS: 断路器(定格電流30A)過電流引き外し素子を除いた開閉器です。 遮断機能付きを使用すると雷サージ通過時に遮断して次の雷サージでは 避雷器の機能が果たせなくなります。

■ 使用上の注意事項



- ↑ 1) 絶縁抵抗試験時および耐電圧試験時には、もれ電流により不良と見誤ることがありますので、関係先の了承を得て避雷器 の接地端子接続線を取りはずして下さい。
 - 2) 良好時の警報表示は通電中点灯しています。 定格電流以上の誘導雷サージでヒューズが溶断した場合は通電中でも消灯となります。この時は素子が電源回路より切り 離されていますから、速やかに新品と取り替えて下さい。
 - 3)接地工事はD種接地(100Ω以下)にて必ずおこなって下さい。 接地線は2mm以上を使用して、避雷針アースや高圧電力アースの共用は避けてください。
 - 4) わからない間に誘導雷サージを受けている場合があります。雷シーズンの前後の年2回位、定期点検の実施をお勧め致し ます。交換品の手配中にサージを受けて機器を損焼することが考えられます。予備品の在庫をお勧め致します。

■ 定期点検の方法

本来は警報ランプの確認にて判断できますが、規定などにより電気試験をご要望の場合は、メーカーで有償にて試験を致します。

■ 保証期間

仕様範囲および正常な使用状態で故障した場合、1年間とします。 ただし、製品の故障や不具合などによる付随的損害の補償については、その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。